緊急事態宣言発令を受けての大会運営のあり方

平素より、大会運営に際しまして、皆さまのご理解とご協力誠にありがとうございます。 皆さまもご承知の通り、5月9日に石川県独自の緊急事態宣言が発令され、皆さま方におかれまして は、活動自粛、行動制限等、ご不便な生活となっていることと思います。

当連盟といたしましても、まさに大会期間中に発令され、戸惑いを隠せないところであります。今までも、皆さまのご理解とご協力のもと、コロナ禍における大会運営を施行してきたところではありますが、今ほど発令された緊急事態宣言を重く捉え、更なる制限が必要であると考えております。

皆さま方には、ご不便をお掛けする事となりますが、下記の事を厳守の上、ご理解とご協力の程、重ねてよろしくお願い申し上げます。

記

会場の入場者数の規制

内川スポーツ広場に入場できる観戦者は送迎を行う保護者のみとする。 但し、ベンチに入る選手、指導者等は含めない。 ※出場選手(オーダー記載)以外の選手は会場入りを禁止させて頂きます。

アナウンスの取り止め

本部席での最小限の運営を行うため、昨年同様にアナウンスを取り止めとする。

・体調管理(検温等)の徹底

内川スポーツ広場に入場する全てのチーム関係者は体調確認シートを作成し、大会本部席へ提 出すること (ベンチに入る選手、指導者等、送迎を行う保護者)。

試合時間の縮小

試合時間は1時間45分とする(シートノックは行わず、サイドノックとし時間短縮を行う)。 但し、各チームは内川入場から退場まで2時間程度となるように試合前後や試合中の行動をスピーディーに行ってください。

・フレッシュジュニア春季大会の順延

現段階でのフレッシュジュニア春季大会の初日が、5/16(日)となっているが、金沢市教育委員会の通知により、学校施設等は平日及び休日の使用時間に制限が設けられていることを勘案し、充分な練習期間が確保できないこと。及び低学年への負担軽減の観点から、石川県緊急事態宣言期間中(5月31日)に大会を開催しないこととし、順延とする。

また、大会開始時期は、新型コロナウイルスの状況を踏まえて判断するため、未定とする。

以上